

岩手県高等学校文化連盟放送専門部

2017(平成 29)年度 第 3 回理事会

2018(平成 30)年 2 月 16 日(水) 15:00~17:00

岩手中・高等学校 合同教室

次第	開会	専門部長挨拶	自己紹介	議長選出	
	報告	1 事業報告			3
		(1) 大会事業			4
		(2) 講習会事業			5
		(3) 研修事業			6
		(4) その他			6
		2 会計中間報告			
		(1) 一般会計中間報告			7
		(2) 事業費会計①NHK 杯県大会 決算報告			8
	協議	1 事業費会計決算報告			
		(1) 事業費会計②新人大会 決算報告			9
		(2) 事業費会計③講習会事業 決算報告			10
		2 2018(平成 30)年度事業の推進について			
		(1) 役員(改選期)			11
		(2) 事業計画			11
		3 その他			13
	連絡	1 2018(平成 30)年度以降の上位大会			
		(1) 確定している日程等			13
		(2) 第 65 回 NHK 杯全国高校放送コンテストについて			13
		(3) NHK 杯全国大会関係で検討中の事項			13
		(3) 第 42 回全国高等学校総合文化祭放送部門について			14
		(4) 第 22 回東北高等学校放送コンテストについて			14
		2 2019 年度の事業日程(予定)			15
		3 その他			
		(1) 盛岡支部主催番組講習会について			16
		(2) 県高文連理事会報告			16
		(3) 旅費の計算について			16
		(4) 県高文連登録について			16
		(5) その他			16
	閉会				
	資料	岩手県高等学校文化連盟放送専門部規約			17
		2017(平成 29)年度高文連紀要原稿・大会結果			17

<http://www2.iwate-ed.jp/housou/2017/bod20180216.pdf>

2017(平成 29)年度役員 (理事校 29 校, 出席者は下線)

専門部長	岩手中・高等学校長	村井伸吾	
副専門部長	盛岡白百合学園高等学校長	荻原禮子	次期事務局校
専門部代表理事	岩手中・高等学校	<u>松田満</u>	事務局長(上位大会担当 [※])
専門部理事			
岩手県立盛岡第一高等学校	細川純平・谷藤さなえ・ <u>吉田大樹</u>		2032～33 年度事務局校
岩手県立盛岡第二高等学校	<u>小田諭</u> ・新田剛史		2020～21 年度事務局校
岩手県立盛岡第三高等学校	<u>高橋篤志</u> ・大内寿文・長内誠		2022～23 年度事務局校
岩手県立盛岡第四高等学校	澤瀬政則(監事)・榎本拓・佐藤満		2038～39 年度事務局校
岩手県立盛岡北高等学校	安藤剛・安藤泰彦		2036～37 年度事務局校
岩手県立盛岡南高等学校	<u>川崎博子</u> ・徳田優子		2024～25 年度事務局校
岩手県立不来方高等学校	<u>金子剛</u> ・高館信子		2026～27 年度事務局校
岩手県立杜陵高等学校定時制	<u>佐々木勝宏</u> ・金井保憲		
岩手県立盛岡工業高等学校	浅野樹哉・ <u>太田原章克</u>		2028～29 年度事務局校
岩手県立盛岡商業高等学校	高橋昭宏・谷崎勝広・西村隆一・平山道郎		2030～31 年度事務局校
紫波総合高等学校	<u>鈴木勇二</u> (盛岡支部理事・東北大会事務局)		
盛岡市立高等学校	伊藤晃		2034～35 年度事務局校
岩手高等学校	<u>堀江崇子</u>		事務局校
盛岡白百合学園高等学校	<u>成田奈穂</u> (監事)・ <u>松尾聡</u>		次期事務局校
岩手県立花巻北高等学校	<u>八重樫久美子</u>		
岩手県立花巻農業高等学校	<u>濱谷伸広</u> (花巻支部理事)		
岩手県立花北青雲高等学校	<u>村川朋子</u>		
岩手県立黒沢尻北高等学校	二階堂幸枝(北上支部理事)・ <u>晴山翔太郎</u>		
岩手県立北上翔南高等学校	<u>門脇忍</u>		
専修大学北上高等学校	藤原悟・谷口多聞・吉田俊哉		
岩手県立前沢高等学校	川原恵理子		
岩手県立岩谷堂高等学校	内藤勉(奥州支部理事)・及川悠		
岩手県立一関工業高等学校	<u>佐々木亜紀子</u> (一関支部理事)・鈴木博子		
岩手県立大船渡高等学校	<u>菊田光哉</u> (気仙支部理事)		
岩手県立釜石高等学校	<u>細川正一</u> (釜石支部理事)		
岩手県立宮古高等学校	<u>山崎治子</u> (宮古支部理事)・畠山多香子		
岩手県立宮古工業高等学校	<u>菊地達哉</u> (上位大会担当 ^{※※})・山野目弘		
岩手県立久慈高等学校	村中健太郎(久慈支部理事)		
岩手県立福岡高等学校	<u>曾我範晃</u> (二戸支部理事)・杉山繭子		

(※ 松田満: NHK 杯運営委員, 東北高文連放送部会理事)

(※※ 菊地達哉: NHK 杯運営部, 高文連全国放送専門部理事, 東北アナ朗事務局)

報告1 事業報告

月	日	曜	事業名 (太字は生徒参加の事業)	会場	主催者 (太字は主催)
4	14	金	県高文連第1回理事会	サンセール盛岡	県高文連
4	21	金	理事総会・第1回理事会	岩手高校	放送専門部
5	19	金	県高文連事務局長会議他	サンセール盛岡	県高文連
5	23	火	第69回岩手県高等学校総合体育大会総合開会式 司会(盛岡第一・盛岡第二・盛岡白百合)	運動公園	協力事業 県高体連
6	5 6	月 火	第40回岩手県高等学校総合文化祭放送部門大会兼 第64回NHK杯全国高校放送コンテスト岩手県大会 (24校・165+282名・200エントリー)	県民会館	放送専門部・NHK
7	1 2	土 日	第17回東北高等学校アナウンス朗読コンテスト (11校・24名・12エントリー)	細野コミュニティセンター	東北高文連 主管事業
7	8 9	土 日	NHK杯全国高校放送コンテスト担当者会議	NHK放送センター(東京)	全放連・NHK
7	15	土	セミナーサポート事業①アナウンス朗読講習会 (11校・37名)	NHK盛岡放送局	放送専門部
7	22	土	交通安全テレビCM制作講習会1 (6校・25名)	IBC岩手放送	協力事業 IBC岩手放送
7	24 27	月 木	第64回NHK杯全国高校放送コンテスト (12校・78名・26エントリー)	NHKホール他(東京)	全放連・NHK
7	27	木	Nコン番組制作セミナー (7校・43名)	NHKふれあいホール(東京)	全放連・NHK
7	29	土	短歌甲子園アナウンス講習会 (4校・24名)	プラザおでって	盛岡支部協力事業 盛岡市
8	2	水	高文連全国放送専門部理事会	日立システムズホール仙台	全国高文連
8	3 4	木 金	第41回全国高等学校総合文化祭(宮城大会) 放送部門(11校・43名・9エントリー、観覧推奨事業を 含む)	日立システムズホール仙台	全国高文連
8	5	土	交通安全テレビCM制作講習会2 (7校・59名)	IBC岩手放送	協力事業 IBC岩手放送
8	18 20	金 日	第12回全国高校生短歌大会 司会 (盛岡第一・盛岡第二・盛岡市立・盛岡白百合)	姫神ホール・盛岡劇場	盛岡支部協力事業 盛岡市
9	1	金	第2回理事会	岩手高校	放送専門部
9	17	日	東北地区高等学校文化連盟放送部会理事会	県民会館	東北高文連
9	17	日	セミナーサポート事業②放送講習会 (22校・136名、うち県外8校16名)	県民会館	放送専門部
10	3	火	セミナーサポート事業③メディアコミュニケーションセ ミナー(20校・195名)	県民会館他	放送専門部
10	7	土	第70回岩手芸術祭総合フェスティバル(アシスタント: 奥山あかり(盛岡白百合)朗読:谷藤遙(盛岡第一))	県民会館	協力事業 岩手県
10	13	金	第40回岩手県高等学校総合文化祭総合開会式 (司会:武蔵未侑・鎌田花華(盛岡第一))	県民会館 (盛岡中央高校主管)	県高文連 (盛岡支部主管)
10	30 31	月 火	第40回岩手県高等学校総合文化祭放送部門大会兼 第35回岩手県高等学校放送新人大会 (23校・217名・180エントリー)	県民会館	放送専門部
11	1	金	いわて教育の日のつどい (司会:高橋楓(黒沢尻北))	県民会館	協力事業 岩手県
11	2	木	第13回高校生交通安全テレビCMコンテスト (10校・77名)	盛岡グランドホテル	協力事業 岩手県
11	22	水	セミナーサポート事業④番組講習会 (10校・114名)	県民会館	放送専門部
12	23	土	セミナーサポート事業⑤アナウンス朗読講習会 (15校・64名)	県公会堂	放送専門部
12	26 27	火 水	校内放送指導者講座 (2名派遣・計6名参加)	千代田放送会館(東京)	全放連・NHK
2	2	金	県高文連第2回理事会	サンセール盛岡	県高文連
2	3 4	土 日	第21回東北高等学校放送コンテスト (県勢15校・163名・44エントリー)	岩手県公会堂・プラザおでって	東北高文連 主管事業
2	16	金	第3回理事会・会計監査・事務局引き継ぎ	岩手高校	放送専門部
3	23 24	木 金	番組講習会	盛岡市勤労福祉会館・ 盛岡第二高校	盛岡支部
3	24	金	NHK杯全国高校放送コンテスト担当者会議	NHK放送センター(東京)	全放連・NHK

(1) 大会事業 (全結果は別冊と放送専門部のサイトに掲載)

- ・いずれも第40回岩手県高等学校総合文化祭放送部門大会として開催。

ア 第64回NHK杯全国高校放送コンテスト岩手県大会 6月5日(月)-6日(火) 県民会館

- ・NHK杯全国大会(平成29年7月)の予選として実施。

イ 第35回岩手県高等学校放送新人大会 10月30日(月)-31日(火) 県民会館

- ・東北高等学校放送コンテスト(岩手大会,平成30年2月)ならびに第42回全国高等学校総合文化祭放送部門(長野大会,平成30年8月)の予選として実施。

- ・第42回全国高総文祭参加推薦は次のとおり。

アナウンス部門…盛岡第一(2)武蔵未侑,盛岡第三(2)金子奈々花,盛岡白百合(1)松館七瀬
朗読部門…黒沢尻北(2)小原奏馬,宮古(2)三上翔希,花巻北(1)釜本慎ノ輔
オーディオピクチャー部門…黒沢尻北,
ビデオメッセージ部門…花巻農業,宮古
CM部門(特設)…盛岡第一

ウ 上位大会等

① 第17回東北高等学校アナウンス朗読コンテスト 7月1日(土)-2日(日) 安比高原

岩手県高文連放送専門部の主管で実施。

② 第64回NHK杯全国高校放送コンテスト 7月24日(月)-27日(木) NHKホール他

決勝進出2名(アナウンス優秀賞・盛岡第一(2)武蔵未侑,朗読優良賞・不来方(3)佐藤玲香)は12年ぶり,入賞6,決勝司会は前年度アナウンス部門準優勝・盛岡第一卒 照井渚彩

③ 第41回全国高等学校総合文化祭放送部門 8月3日(木)-4日(金)

日立システムズホール仙台

アナウンス部門(盛岡白百合(2)奥山あかり)で特別賞。朗読・AP・VMでブロック2位,VMでブロック3位

④ 第21回東北高等学校放送コンテスト 2月3日(土)-4日(日) 岩手県公会堂・プラザおでって

ラジオキャンペーン部門最優秀賞(宮古)など,入賞10。

アナウンス部門	盛岡第一	(2)武蔵 未侑	優良賞(4~6位相当)
	盛岡第一	(2)及川 怜奈	奨励賞(10~20位相当)
	盛岡白百合学園	(1)松館 七瀬	奨励賞(10~20位相当)
朗読部門	黒沢尻北	(2)小原 奏馬	入選(7~10位相当)
	宮古	(2)三上 翔希	奨励賞(11~20位相当)
ラジオキャンペーン部門	宮古	俺は待ってる	最優秀賞
	盛岡第一	Your true tears	入選(7~10位相当)
テレビキャンペーン部門	宮古	ショーケースの向こう側	優秀賞(2~3位相当)
	盛岡第一	我慢はやめられない	優良賞(4~6位相当)
	黒沢尻北	先	入選(7~10位相当)

(2) 講習会事業

- ・セミナーサポート事業，盛岡支部事業，上位大会関連事業，協力事業関連として実施。

ア 放送専門部・盛岡支部主催

- ① **アナウンス朗読講習会** 7月15日(土) NHK盛岡放送局
大槻隆行アナ・上原康樹アナ(NHK盛岡局)による全国大会出場者への指導。
- ② **放送講習会** 9月17日(日) 県民会館
東京都立上水高等学校放送部 井桁寛子先生・乙幡彩花さん・加藤夏美さん・岡部優里奈さん(2年)と田中真聖さん(OB)を招聘。午前の講座1は宮古工業・菊地。
- ③ **メディアコミュニケーションセミナー** 10月3日(火) 県民会館・テレビ岩手
畑中美耶子(パネット)，加藤久智・高橋典子(IBC岩手放送)，中野圭(テレビ岩手)各氏による部門別の講習。
- ④ **番組講習会** 11月22日(水) 県民会館
中野圭氏(テレビ岩手)による東北大会出場校への指導。
- ⑤ **アナウンス朗読講習会** 12月23日(土) 県民会館
安田知博氏による東北大会出場者等への指導。アシスタントとして3年生などが参加。
- ⑥ **番組講習会** 3月23日(金)-24日(土) 盛岡市勤労福祉会館・盛岡二高，盛岡支部主催
井手広法氏による指導を予定。→ 連絡3(1)

イ 上位大会関連・協力事業関連

- ① **第13回高校生交通安全テレビCMコンテスト・制作講習会**
7月22日(土)・8月5日(土)，11月2日(木) 岩手県ほか主催，IBC岩手放送によるCM制作についての指導。講習会は2回同内容で計12校84名参加。
- ② **Nコン番組制作セミナー** 7月27日(木) 東京 NHKふれあいホール
NHK杯全国大会後に東京で実施。NHKのスタッフによる指導。盛岡第一・盛岡第二・岩手・花巻北・花巻農業(発表校)・黒沢尻北・宮古工業の7校43名参加。
- ③ **第12回全国高校生短歌大会司会・講習会** 7月29日(土)，8月18日(金)-20(日) 盛岡劇場他
畑中美耶子氏による指導。盛岡第一・盛岡第二・盛岡市立・盛岡白百合の4校20名が担当。
- ④ **その他**
 - ・高総体開会式司会 5月23日(火) 運動公園…盛岡第一・盛岡白百合
 - ・IAT 純情応援歌 5~7月
 - ・岩手芸術祭開幕フェスティバル 10月7日(土) 県民会館…司会：盛岡白百合・奥山あかり，朗読出演：盛岡第一・谷藤遙
 - ・高総文祭開会式司会 10月13日(金) 県民会館…盛岡第一
 - ・いわて教育の日のつどい司会 11月1日(水) 県民会館…黒沢尻北・高橋楓
 - ・高校生ふるさと愛ラジオCMコンクール 12~1月 IBC岩手放送他
宮古(1位・2位)，花巻北(3位)

(3) 研修事業

- ア 校内放送指導者講座(12/26-27, 千代田放送会館)…2名派遣, 合計6名が参加。この講座への岩手からの参加者は累計34名(複数回参加を除く)となり, 指導力・審査力の向上につながっています。
- イ 生徒派遣事業…第2回理事会で支出について承認済み。新人大会の結果, アナウンス・朗読で全国総文代表に選ばれた1年生2名のうち, 盛岡白百合の生徒・引率各1名について, 平成30年3月の北海道高文連放送技術講習会(定山溪)への派遣補助(10万円)をおこないます。支出項目は, 一般会計/事業費/研修事業。この派遣実施は, 平成24年度の盛岡第二, 平成26年度の盛岡第一, 平成27年度の盛岡白百合に続いて4回め。
- ウ 盛岡支部主催番組講習会への補助…第2回理事会で支出について承認済み。ただし今年度は会計に余裕が無いことから実施しません。

(4) その他

- ア 部員数調査…第2回理事会で報告。
- イ 高文連表彰…第2回理事会で報告。次のとおり県高文連に推薦し, 表彰を受けています。
- 連盟賞(生徒表彰)…2016(平成28)年9月1日～2017(平成29)年8月31日に全国大会(総文祭・NHK杯など)で優良賞(3位)以内に入賞した個人及び部(団体)。
- ・盛岡第一高校 武藏未侑 第64回NHK杯全国高校放送コンテストアナウンス部門優秀賞
 - ・不來方高校 佐藤玲香 第64回NHK杯全国高校放送コンテスト朗読部門優良賞
 - ・盛岡白百合学園高校 奥山あかり 第41回全国高等学校総合文化祭放送部門アナウンス部門特別賞
- 功労賞(教職員表彰)…2016(平成28)年4月1日～2017(平成29)年3月31日に退職した教職員で, 専門部長, 指導者として全国大会優良賞(3位)以内に入賞したもの, 指導者として全国大会に10回以上出品・出演させた方。
- ・高橋隆 先生(盛岡第四高等学校でご退職) 平成23年度放送専門部長
 - ・鈴木雄平 先生(秋田県立増田高等学校でご退職) 平成21年第54回NHK杯全国高校放送コンテスト朗読部門優良賞(盛岡第一・小笠原舞子)など, 指導者として全国入賞多数

報告 2 会計中間報告

(1) 一般会計中間報告 (2018(平成30)年2月15日現在)

1 収入の部

(単位: 円)

項目	予算額	決算額	予算残高	備考
A 前年度繰越	128,059	128,059	0	
B 登録料	180,000	210,000	30,000	1校あたり10,000
C 参加料				
C-01 NHK杯県大会参加料	160,000	168,000	8,000	1エントリーあたり1,000
C-02 新人大会参加料	140,000	151,000	11,000	1エントリーあたり1,000
参加料小計	300,000	319,000	19,000	
D 補助金				
D-01 県高総文祭部門費	80,000	80,000	0	NHK杯40,000・新人大会40,000
D-02 セミナーサポート費	430,000	430,000	0	講習会430,000
D-03 強化費	50,000	50,000	0	NHK杯50,000
D-04 専門部補助	170,000	170,000	0	NHK杯80,000・新人大会90,000
D-05 研修費	50,000	50,000	0	新人大会50,000
補助金小計	780,000	780,000	0	別途東北大会補助100,000 全国総文祭観覧推奨事業補助200,000
E 雑収入	941	4	-937	利息
合計	1,389,000	1,437,063	48,063	

2 支出の部

項目	予算額	決算額	予算残高	備考
A 運営費				
A-01 分担金	30,000	30,000	0	東北高文連放送部会費・東北県参加料
A-02 事務費	1,000	80	920	事務費・通信費・会議費
A-03 旅費	40,000	43,050	-3,050	第3回理事会等
運営費小計	71,000	73,130	-2,130	
B 事業費				
B-01 NHK杯県大会	350,000	309,296	40,704	事業予算・決算別途
B-02 新人大会	350,000	250,856	99,144	事業予算・決算別途
B-03 講習会	460,000	478,059	-18,059	事業予算・決算別途
B-04 研修事業	8,000	228,600	-220,600	全国研修会派遣補助等
事業費小計	1,168,000	1,266,811	-98,811	
C 予備費	150,000	0	150,000	
総計	1,389,000	1,339,941	49,059	

3 残高

$$\text{収入済額} - \text{支出済額} = 1,437,063 - 1,339,941 = 97,122$$

- ・今後、東北大会の県参加料(支 A-01)の精算(返金)がある見込み。
- ・次年度第1回理事会で決算報告をおこなう。
- ・登録料について、被災校の免除(3校 30,000円)をおこなった。登録料の前年度決算額との増減は10,000円の増。

(2) 事業費会計①NHK 杯県大会 決算報告 (第2回理事会で承認済)

1 収入の部

(単位: 円)

項目	予算額	決算額	予算残高	備考
1 参加料	160,000	168,000	8,000	一般会計収C-01
2 県高総文祭部門費	40,000	40,000	0	一般会計収D-01
3 専門部補助	80,000	51,296	-28,704	一般会計収D-04
4 強化費	50,000	50,000	0	一般会計収D-03
5 一般会計より	20,000	0	-20,000	一般会計収B
合計	350,000	309,296	-40,704	

2 支出の部

項目	予算額	決算額	予算残高	備考
A 報償費				
A-01 審査員謝金	20,000	0	20,000	NHK以外の専門職審査員の場合1名
A-02 表彰費	53,000	44,880	8,120	楯(最優秀賞・優秀賞)
報償費小計	73,000	44,880	28,120	
B 旅費				
B-01 県大会関係	55,000	46,860	8,140	第1回理事会・設営等
B-02 上位大会関係	130,000	135,000	-5,000	担当者会議(・全国大会運営委員)
旅費小計	185,000	181,860	3,140	
C 需用費				
C-01 食糧費	55,000	43,992	11,008	審査員・係
C-02 資料費	3,000	13,624	-10,624	事務用品
需用費小計	58,000	57,616	384	
D 役務費	2,000	590	1,410	郵券・上位大会手続き・手数料
E 予備費	32,000	24,350	7,650	上位大会被災校参加料
総計	350,000	309,296	40,704	

3 残高

$$\text{収入済額} - \text{支出済額} = 309,296 - 309,296 = 0$$

監査の結果、適正と認めます。

平成29年9月1日

監査

澤 瀬 政 則

監査

成 田 奈 穂

- ・参加料の決算額は前年度決算額と比べて9,000円減少した。
- ・被災校の参加料免除(3校30エントリー, 30,000円)をおこなった。
- ・支出決算額は前年度決算額と比べて104,391円増加した(支B-02 運営部員派遣旅費を支出したため)。
- ・被災校の東北アナウンス朗読コンテスト参加料1名3,350円を予備費から支出した。
- ・被災校のNHK全国高校放送コンテスト全国大会参加料21,000円を予備費から支出した。

協議 1 事業費会計決算報告

(1) 事業費会計②新人大会 決算報告

1 収入の部

(単位: 円)

項目	予算額	決算額	予算残高	備考
1 参加料	140,000	151,000	11,000	一般会計収C-02
2 県高総文祭部門費	40,000	40,000	0	一般会計収D-01
3 専門部補助	90,000	59,856	-30,144	一般会計収D-04
4 研修費	50,000	0	-50,000	一般会計収D-05
5 一般会計より	30,000	0	-30,000	一般会計収B
合計	350,000	250,856	-99,144	

2 支出の部

項目	予算額	決算額	予算残高	備考
A 報償費				
A-01 審査員謝金	80,000	80,000	0	20,000*4
A-02 表彰費	55,000	71,200	-16,200	楯(最優秀賞・優秀賞)
報償費小計	135,000	151,200	-16,200	
B 旅費				
B-01 県大会関係	50,000	0	50,000	
B-02 上位大会関係	50,000	17,570	32,430	全国総文祭観覧推奨事業引率
旅費小計	100,000	17,570	82,430	
C 需用費				
C-01 食糧費	45,000	39,480	5,520	審査員・係
C-02 資料費	5,000	0	5,000	事務用品
需用費小計	50,000	39,480	10,520	
D 役務費	5,000	1,606	3,394	郵券・上位大会手続き・手数料
E 予備費	60,000	41,000	19,000	上位大会被災校参加料
総計	350,000	250,856	99,144	

3 残高

$$\text{収入済額} - \text{支出済額} = 250,856 - 250,856 = 0$$

監査の結果、適正と認めます。

平成30年2月16日 監査 澤 瀬 政 則

監査 成 田 奈 穂

- ・参加料の決算額は前年度決算額と比べて9,000円増加した。
- ・被災校の参加料免除(4校 29 エントリー-29,000円)をおこなった。
- ・支出決算額は前年度決算額と比べて126,703円減少した(支出 B-02 のうち、東北理事会旅費が不要だったこと、高文連全国放送専門部理事が代表校で派遣旅費が不要だったため)。
- ・被災校の上位大会参加料(全国高総文祭放送部門1校1,000円、東北高等学校放送コンテスト2校8エントリー-40,000円)を予備費から支出した。

(2) 事業費会計③講習会事業 決算報告

1 収入の部

(単位: 円)

項目	予算額	決算額	予算残高	備考
1 セミナーサポート費	430,000	430,000	0	一般会計収D-02
2 強化費			0	一般会計収D-03
3 専門部補助			0	一般会計収D-04
4 研修費		48,059	48,059	一般会計収D-05
5 一般会計より	30,000		-30,000	一般会計収B
合計	460,000	478,059	18,059	

2 支出の部

項目	予算額	決算額	予算残高	備考
A 報償費	135,000	133,644	1,356	講師謝礼@20,000/日
B 旅費				
B-01 講師旅費	190,000	208,710	-18,710	高文連規定による定額
B-02 講師宿泊費	90,000	107,800	-17,800	高文連規定による定額
旅費小計	280,000	316,510	-36,510	
C 需用費				
C-01 資料作成費			0	
C-02 印刷代			0	
C-03 教材作成費			0	
C-04 講師昼食代	40,000	27,420	12,580	講師・役員
C-05 消耗品費			0	
需用費小計	40,000	27,420	12,580	
D 役務費				
D-01 郵便料金	1,000	485	515	
D-02 宅配料金			0	
D-03 運搬費	2,000		2,000	
D-04 振込手数料	2,000		2,000	
D-05 その他通信費			0	
役務費小計	5,000	485	4,515	
E 使用料・貸借料				
E-01 会場費			0	
E-02 機器使用料			0	
使用料・貸借料小計	0	0	0	
F 予備費			0	
総計	460,000	478,059	-18,059	

3 残高

収入済額 - 支出済額 = 478,059 - 478,059 = 0

監査の結果、適正と認めます。

平成30年2月16日

監査 澤 瀬 政 則
監査 成 田 奈 穂

・事業ごとの支出額は次のとおり。

		昨年度決算額比
① アナウンス朗読講習会(7/15)	4,860 円	540 円
② 放送講習会(9/17)	273,824 円	-46,134 円
③ メディアコミュニケーションセミナー(10/3)	100,861 円	929 円
④ 番組講習会(11/22)	24,530 円	-1,000 円
⑤ アナウンス朗読講習会(12/23)	73,984 円	-1,000 円
合計	478,059 円	-46,665 円

協議 2 2018(平成 30)年度事業の推進について

(1) 役員(改選期)

ア 役員選出に関する細則の附表第 2 による同細則別表 1 および別表 2 の検討

- ・別表 2 の学校がいずれも理事校(大会に参加している学校)であることから、改定しないことを提案します。事務局の負担軽減のため監事校などの協力をお願いします。

イ 2018(平成 30)年度役員 (規約・細則に基づく確認)

- ・別表 2 により、事務局は盛岡白百合学園高校に移ります。
- ・役員の割当ては、規約第 9 条ならびに役員選出に関する細則の別表 1 によります。平成 30 年度理事総会(第 1 回理事会)で正式決定します。
- ・平成 30 年度の顧問が決まり次第、現在の事務局(岩手高校・松田)にお知らせください。
- ・専門部理事は、「大会に参加する学校ならびに盛岡支部の学校」を原則とすることから、現在の理事校で顧問が交代する場合は、引き続き理事校であることを引き継いでください。
- ・年度途中で新たに大会に参加する学校は、例年どおり理事会のオブザーバーとします。

(2) 事業計画

ア 事業の日程 (第 2 回理事会までに承認済)

従来どおり、大会事業・講習会事業・顧問研修事業・その他の4つで構成します。次の日程原則により、次ページのとおり会場を確保しています。

それぞれの要項は、9月までのものは第1回理事会で、10月以降のものは第2回理事会で検討します。

県民会館改修工事のため日程原則と異なるものがいくつかあります(以下の取消線の箇所)。

日程原則

- ・第 1 回理事会(理事総会)…4 月中・下旬
- ・NHK 杯県大会(県民会館)…6 月第 2 週の月曜・火曜(高総体後・考査前)
- ・セミナーサポート事業①アナウンス朗読講習会(NHK 盛岡局, 全国大会出場者対象)…7 月中旬(NHK 盛岡局との協議により決定)
- ・第 2 回理事会…9 月上旬
- ・セミナーサポート事業②放送講習会(県民会館)…9 月 3 連休(以上)の中日(県外校招聘のため)
- ・セミナーサポート事業③メディアコミュニケーションセミナー(県民会館)…~~体育の日の翌々日の水曜~~(高総文祭開会式後, 新人大会決勝との曜日の一致)
- ・新人大会(県民会館)…~~11 月第 2 週の火曜・水曜~~(運動部の新人大会後・考査前)
- ・セミナーサポート事業④番組講習会(県民会館, 東北大会出場者対象)…~~勤労感謝の日の週の平日~~(TVI との協議により決定)
- ・セミナーサポート事業⑤アナウンス朗読講習会(県民会館, 東北大会出場者対象)…~~天皇誕生日(終業式後)→2019 年以降は 12 月第 4 日曜日(天皇誕生日の変更による)~~
- ・第 3 回理事会…2 月中旬

月	日	曜	事業名 (太字は生徒参加の事業)	会場	主催者 (太字は主催)
4	中・下旬		理事総会・第1回理事会	盛岡白百合学園高校	放送専門部
6	4 5	月 火	第41回岩手県高等学校総合文化祭放送部門大会兼 第65回NHK杯全国高校放送コンテスト岩手県大会	プラザおでつて	放送専門部・NHK
7	2 3	月 火	第18回東北高等学校アナウンス朗読コンテスト	細野コミュニティセンター	東北高文連 主管事業
7	7 8	土 日	NHK杯全国高校放送コンテスト担当者会議	NHK放送センター(東京)	全放連・NHK
7	中旬		セミナーサポート事業①アナウンス朗読講習会	NHK盛岡放送局	放送専門部
7	23 26	月 木	第65回NHK杯全国高校放送コンテスト	NHKホール他(東京)	全放連・NHK
7	27	金	Nコン番組制作セミナー	(東京)	全放連・NHK
8	8	水	高文連全国放送専門部理事会	カノラホール(長野県岡谷市)	全国高文連
8	9 10	木 金	第42回全国高等学校総合文化祭(長野大会)放送部門	カノラホール(長野県岡谷市)	全国高文連
9	上旬		第2回理事会	盛岡白百合学園高校	放送専門部
9	16	日	セミナーサポート事業②放送講習会	盛岡第二高校	放送専門部
9	中・下旬		東北地区高等学校文化連盟放送部会理事会	(仙台)	東北高文連
10	5	金	第41回岩手県高等学校総合文化祭総合開会式	さくらホール (黒沢尻工業高校主管)	県高文連 (北上支部主管)
10	8	月	セミナーサポート事業③メディアコミュニケーションセミナー	県民会館他	放送専門部
11	4 5	日 月	第41回岩手県高等学校総合文化祭放送部門大会兼 第36回岩手県高等学校放送新人大会	(盛岡市内の高校)・ 県民会館	放送専門部
11	24	土	セミナーサポート事業④番組講習会	県民会館	放送専門部
12	23	日	セミナーサポート事業⑤アナウンス朗読講習会	県民会館	放送専門部
12	26 27	水 木	校内放送指導者講座	千代田放送会館(東京)	全放連・NHK
2	上旬		第22回東北高等学校放送コンテスト	(宮城県)	東北高文連
2	中旬		第3回理事会・会計監査	盛岡白百合学園高校	放送専門部
3	23	土	番組講習会	県民会館	盛岡支部
3	下旬		NHK杯全国高校放送コンテスト担当者会議	NHK放送センター(東京)	全放連・NHK

- ・第2回理事会後に日程が変更になったものがあります。この表が最新です。
- ・6月のNHK杯県大会は、公会堂の全館確保ができなかったことから、おでつてをメインに、他の会場の使用、部門ごとの実施日、エントリー数の制限、参加料の変更などを検討します。
- ・7月の東北アナ朗コンテストは月火開催に戻します。
- ・9月の放送講習会の県外からの招聘は、千葉県立船橋高校の菊池春菜先生(NHK杯全国大会企画総務部)と生徒で準備を進めています。
- ・11月の新人大会は県民会館確保の都合から、第1日を盛岡市内の高校でおこないます。
- ・11月番組講習会は平日が確保できないため、休日に開催します。

協議 3 その他

連絡 1 2018(平成 30)年度以降の上位大会 (第 2 回理事会で連絡済)

(1) 確定している日程等

ア NHK 杯全国高校放送コンテスト全国大会決勝の日

- ・ 2018(平成 30)年 65 回大会 7 月 27 日(金) NHK ホール
- ・ 2019(平成 31)年 66 回大会 7 月 25 日(木) NHK ホール
- ・ 2020(平成 32)年 67 回大会 8 月 5 日(水) 神戸市

イ 全国高等学校総合文化祭開催県

- ・ 2018(平成 30)年 42 回大会 長野県 8 月 9 日(木)-9 日(金)カノラホール(岡谷市文化会館)
- ・ 2019(平成 31)年 43 回大会 佐賀県 7 月 31 日(水)-8 月 1 日(木)基山町民会館
- ・ 2020(平成 32)年 44 回大会 高知県 8 月 1 日(土)-2 日(日)高知市文化プラザかるぼーと?
- ・ 2021(平成 33)年 45 回大会 和歌山県
- ・ 2022(平成 34)年 46 回大会 東京都
- ・ 2023(平成 35)年 47 回大会 鹿児島県?

ウ 東北高等学校放送コンテスト開催県 秋田から時計回りを原則とする

- ・ 2018(平成 30)年度 22 回大会 宮城県
- ・ 2019(平成 31)年度 23 回大会 福島県
- ・ 2020(平成 32)年度 24 回大会 山形県
- ・ 2021(平成 33)年度 25 回大会 秋田県
- ・ 2022(平成 34)年度 26 回大会 青森県
- ・ 2023(平成 35)年度 27 回大会 岩手県

(2) 2018(平成 30)年度 NHK 杯の朗読指定作品 http://www.nhkk.or.jp/ncon/ncon_h/

- 1) 『文鳥・夢十夜』 夏目漱石(新潮文庫, 平成 14 年改版以降のものに限る)
- 2) 『なんとなくな日々』 川上弘美(新潮文庫)
- 3) 『リボン』 小川糸(ポプラ文庫)
- 4) 『賢者の贈りもの 0・ヘンリー傑作選 I』 0・ヘンリー, 小川高義訳(新潮文庫, 平成 26 年発行以降のものに限る)
- 5) 『土佐日記』 紀貫之(現代語訳不可, 出版社不問) 1)2)4)は収録作品のいずれも可

(3) NHK 杯全国大会関係で検討中の事項

- ・ 7 月の担当者会議兼番組チェックのほかに, 3 月の担当者会議を復活する。
- ・ 2020(平成 32)年 67 回大会の日程詳細等 8/1-2 が高知で全国総文祭, 8/2-5 が神戸で NHK 杯

(4) 第 42 回全国高等学校総合文化祭(長野)放送部門について <http://shinshu-soubunsai2018.jp/>

ア 準備日程

- ・CM 題材希望調査の回答…2月21日(水)宮古工業必着, 長野必着は2月28日(水)
- ・宿泊等…4月上旬からサポート室で受付開始?
- ・部門別参加票などの締切…4月19日(木)?
- ・提出物一式の締切…4月27日(金)宮古工業必着, 長野必着は5月7日(月)-10日(木)?

イ 担当

- ・全体のとりまとめ…宮古工業高校・菊地達哉
- ・アナウンス…盛岡第一高校・細川純平
- ・朗読…宮古高校・山崎治子
- ・番組…花巻農業・濱谷伸広

ウ 発表ブロック (第2回理事会で連絡済)

部門の発表時間の重複がある見込み(アナとVM, 朗読とAP)。ただしCM部門の時間は不明

- ・アナウンス部門…郷土の話題。
ブロックH(北海道・青森・岩手・福島・埼玉・愛媛)
今年のTTだと2日め14:45-15:20
- ・朗読部門…郷土にゆかりのある作家の作品または郷土を舞台とした作品。
ブロックE(岩手・宮城・福島・群馬・愛知・京都)
今年のTTだと1日め14:25-15:10
- ・オーディオピクチャー部門…郷土の話題を高校生に伝える内容。
ブロックG/H(宮城・神奈川・長野・岡山・福岡・長崎/岩手・福島・東京・長野・福井・愛媛)
今年のTTだと1日め14:10-15:10
- ・ビデオメッセージ部門: 郷土の話題を高校生に伝える内容。
ブロックH(岩手・福島・東京・長野・福井・愛媛)
今年のTTだと2日め14:25-15:25
- ・CM部門…長野大会特設。諏訪地区周辺をアピールする30秒CMを大会期間中に制作する。

エ 高文連全国放送専門部について (第2回理事会で連絡済)

- ・今年度はブロック内での3位までの順位の公表と総合順位2位までを公表。
- ・ブロック内3位までのうち, 従来の優秀賞・特別賞該当以外を優良賞とするなどの表彰の改定を岩手として提案しており, 今年度の全国理事会で検討, 次年度の継続審議となった。
- ・2018(平成30)年度(長野大会)では, 番組データのyoutube経由の提出もおこなう。

(5) 第22回東北高等学校放送コンテストについて

- ・平成31年2月上旬, 宮城県で開催
- ・キャンペーン部門のキーワード: 響

連絡2 2019年度の事業日程(予定)

- ・協議2(2)アの日程原則により、次のとおり会場予約の申請をしています。

月	日	曜	事業名 (太字は生徒参加の事業)	会場	主催者 (太字は主催)
4	中・下旬		理事総会・第1回理事会	盛岡白百合学園高校	放送専門部
6	3 4	月 火	第42回岩手県高等学校総合文化祭放送部門大会兼 第66回NHK杯全国高校放送コンテスト岩手県大会	県民会館	放送専門部・NHK
7	1 2	月 火	第19回東北高等学校アナウンス朗読コンテスト	細野コミュニティセンター	東北高文連 主管事業
7	6 7	土 日	NHK杯全国高校放送コンテスト担当者会議	NHK放送センター(東京)	全放連・NHK
7	中旬		セミナーサポート事業①アナウンス朗読講習会	NHK盛岡放送局	放送専門部
7	22 25	月 木	第66回NHK杯全国高校放送コンテスト	NHKホール他(東京)	全放連・NHK
7	25	木	Nコン番組制作セミナー	(東京)	全放連・NHK
7	30	火	高文連全国放送専門部理事会	基山町民会館(佐賀県基山町)	全国高文連
7 8	31 1	水 木	第43回全国高等学校総合文化祭(佐賀大会)放送部門	基山町民会館(佐賀県基山町)	全国高文連
9	上旬		第2回理事会	盛岡白百合学園高校	放送専門部
9	中・下旬		東北地区高等学校文化連盟放送部会理事会	(福島市)	東北高文連
9	22	日	セミナーサポート事業②放送講習会	県民会館	放送専門部
10	9	水	セミナーサポート事業③メディアコミュニケーションセミナー	県民会館他	放送専門部
10	11?	金?	第42回岩手県高等学校総合文化祭総合開会式	一関市? (花泉高校主管)	県高文連 (一関支部主管)
11	5 6	火 水	第42回岩手県高等学校総合文化祭放送部門大会兼 第37回岩手県高等学校放送新人大会	県民会館	放送専門部
11	20	水	セミナーサポート事業④番組講習会	県民会館	放送専門部
12	(23)	(月)	セミナーサポート事業⑤アナウンス朗読講習会	県民会館	放送専門部
12	下旬		校内放送指導者講座	千代田放送会館(東京)	全放連・NHK
2	上旬		第23回東北高等学校放送コンテスト	(福島市)	東北高文連
2	中旬		第3回理事会・会計監査	盛岡白百合学園高校	放送専門部
3	下旬		番組講習会	(盛岡市)	盛岡支部
3	下旬		NHK杯全国高校放送コンテスト担当者会議	NHK放送センター(東京)	全放連・NHK

- ・9月の放送講習会は、9/15を中日とする三連休の確保ができなかったことから、9/22を中日とする三連休を申請しています。
- ・12月アナ朗講習会は、天皇誕生日の変更により12/22(日)または12/21(土)に申請を変更します。

連絡 3 その他

(1) 盛岡支部主催番組講習会について

担当：紫波総合高校・鈴木勇二

講師：井手広法 氏，アシスタントとしてOGと3年生が加わる見込み

3月23日(木)にプレ講座(盛岡市勤労福祉会館)，24日(金)に講座(盛岡二高)

(2) 県高文連理事会報告

ア 総合開会式の会場と担当

2018(平成30)年度北上支部(黒沢尻工業高校主管) さくらホール

2019(平成31)年度一関支部(花泉高校主管)

2020(平成32)年度盛岡支部(盛岡大学附属高校主管)

2021(平成33)年度釜石支部

2022(平成34)年度宮古支部

イ 全国総文祭関係

生徒旅費の補助額は8,000円×2日/人の見込み(4月の県高文連理事会で決定)

(3) 旅費の計算について

- ・理事会の旅費は，専門部が負担します。旅費の算出・報告をお願いします。
- ・各校の事務室で出張の実態(発着地，通勤経路との関係，私用車公用の有無など)にあわせて算出してもらい，理事会出席の報告時に，交通費(運賃・車賃)・現地経費を報告してください。

(4) 県高文連登録について

新年度の県高文連登録(顧問名登録ならびに生徒登録)の際は，委員会組織の場合も手続きをするよう，各校でお取り計らい下さい。

(5) その他

- ・事務局移転の挨拶

資料 岩手県高等学校文化連盟放送専門部規約

(省略 第1回理事会資料参照→ <http://www2.iwate-ed.jp/housou/2017/bod20170421.pdf>)

資料 2017(平成29)年度高文連紀要原稿・大会結果

(省略 紀要原稿は当日配付,

大会結果は放送専門部のサイト参照→ <http://www2.iwate-ed.jp/housou/2017/>)